

「The Fact and Science」ご一行様が福島第一原子力発電所をご視察

2022年12月13日、韓国より「The Fact and Science」ご一行様が、廃炉に関わる安全対策や、多核種除去設備（ALPS）処理水の現状を確認するため、福島第一原子力発電所をご視察されました。視察では、高台から、廃炉の状況を間近でご確認いただいたほか、海水で薄めたALPS処理水を用いた海洋生物（ヒラメ、アワビ）の飼育試験※1もご視察いただきました。視察後には、「ALPS処理水の海洋放出についてはまずは地元の方々の理解を得ていかないといけない。大変なことであると思うがまた信頼を得られるよう願っている。」とのコメントを頂いた他、ALPS処理水※2や燃料デブリの取り出し※3などについて、科学的な知見に基づいた専門性の高いご質問、ご意見を数多くいただきました。当社は、今後も、長期にわたる廃炉作業を安全かつ着実に進めてまいります。

※1 海洋生物の飼育試験

<https://www.tepco.co.jp/decommission/information/newsrelease/breedingtest/index-j.html>

※2 処理水ポータルサイト

<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/>

※3 廃炉プロジェクト -燃料デブリ取出しの状況-

<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/retrieval/>



1～4号機外観を高台より視察



K4タンク群を視察



増設ALPSを視察



「The Fact and Science」の皆さま